

日本学生支援機構奨学金【貸与（第二種）】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 学生等に対する緊急対応について

日本学生支援機構から、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生への緊急対応として、「第二種貸与奨学生」の新規申込受付について以下の2件の募集通知がありました。

1. 募集内容

【募集1】卒業予定期を超えて在学期間延長に伴う奨学金申込み

以下①から③のすべての要件を満たす方が対象です。

- ①第二種奨学金の基準を満たしていること。
- ②現在第二種奨学金の貸与を受けていないこと。
- ③現在、最高学年である学生で、新型コロナウイルス感染症の影響により、就職の内定取消を受けたこと又は就職先が決まらないこと等で、やむを得ず卒業予定期を超えて在学していること。

※（新型コロナウイルス感染症の影響以外の事由により、卒業予定期を超えて在学している場合は対象とはなりません。）

※すでに、卒業予定期を超えて在学していた学生が、新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに卒業予定期を超えて在学している場合は対象とはなりません。

- ・貸与始期：2021年10月～2022年3月の間で選択可能。
- ・貸与期間：最大1年間です。貸与中に奨学金が不要となった場合は、辞退可能です。

【募集2】休学者に係る第二種奨学生奨学金申込み

以下①から③のすべての要件を満たす方が対象です。

- ①第二種奨学金の基準を満たしていること。
- ②現在第二種奨学金の貸与を受けていないこと。
- ③新型コロナウイルス感染拡大の影響を機に、2021年中に休学し、2022年3月までの間にボランティア活動等（学びの複線化）の活動を行っている者及び行う予定があること。

※上記活動が有意義であると認められない場合は、採用とはなりません。

- ・貸与期間：
 - ・貸与始期：休学中の活動開始年月（2021 年 1 0 月～2022 年 3 月）
（2021 年 9 月以前から活動していても、2021 年 1 0 月以降からの貸与始期となります。）
 - ・貸与終期等：
原則として卒業予定期ですが、休学期間による貸与期間は修業年限に入るため、卒業前に貸与が終了する可能性があります。その場合は、最大 1 年間延長手続きもできますので、詳細は窓口にてお問い合わせください。
※休学期間終了後も引き続き貸与となります。
※休学期間の貸与期間は最大 1 年間となります。
※貸与中に奨学金が不要になった場合、辞退も可能です。

2. 募集要項の配布場所および配布期間

【配布場所】

- ・高等教育推進機構 4B 番窓口（平日 8：30～17：00 まで）

3. 申込締切：10 月 15 日（金）

- ・上記記期限までに用意する書類等ありますので、該当の方で申込希望の場合は、早めに募集要項を入手してください。申請書類には、指導教員の証明が必要な書類も含まれております。

4. その他

採用が認められた場合、初回振込日は 12 月 10 日です。

5. 問い合わせ先

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当（高等教育推進機構④窓口）

札幌市北区北 17 条西 8 丁目 ☎（011）706—7531

令和 3 年 9 月 14 日
学務部学生支援課